

PROLOGUE

木二中 学校だより No.02 令和6年4月17日
校長 山元 竜二

木更津市立木更津第二中学校
〒292-0801 千葉県木更津市請西941番地
☎0438(36)2280 FAX0438(36)2233

E-mail:kisarazu2-j@kisarazu.ed.jp
<https://www.fureai-cloud.jp/kisa-kisarazu2-j>



「エモい」とは？ ～「IQ」の時代から「EQ」の時代へ～

「エモい」:「emotional」(エモーショナル)[英(形)]が由来である日本のスラング(俗語)かつ若者言葉。

「エモい」という言葉をインターネットで調べるとフリー百科事典「Wikipedia」に上記のように記されています。「感情が動かされた状態」、「感情が高まって強く訴えかける心の動き」などを意味する形容詞として用いられるとのこと。若者言葉としては、今から17年も前(2007年)から存在していたそうで、三省堂の「今年の新語2016」で2位にランクインしたことをきっかけに一気に世の中に広まりました。

その語源とされている「emotional」。エモーショナルという単語には、実は様々な意味が含まれていて、俗語[=世間で日常的に用いられる言葉。会話語。]の「エモい」とはちょっと異なるって知っていますか？

PROLOGUE No.02は、「emotional」という英単語にまつわるお話です。(こう見えて英語科です。)

英和辞典によれば、この「emotional」という単語は次のように説明されています。

—「人や物が感情に訴える」「感情に動かされやすい様(さま)」を意味する表現である。一口に感情と言っても喜びや悲しみ、怒りや憎悪、驚きや恐怖、切なさなど様々なものが含まれており、「心を揺さぶられる感動的なもの」というニュアンスが強いのが特徴。

確かに言われてみればスラング[=俗語]である「エモい」は、怒りや憎悪を表す時にはほぼ用いられないですね。驚きや恐怖を表すような場面でも同様ではないかと思えます。さらには、「エモーショナルな人」と用いられると「情緒不安定な人」とか、「すぐにカッとなって怒ってしまう人」「涙もろくてすぐに泣いてしまう人」などを指します。さすがに怒っている人を見て「あの人、エモいね。」とは言いませんよね。

そもそも「emotional」という表現は、「ある状況に人が遭遇した際に理性を失って感情に身を任せる」というニュアンスが強い表現であることから、日本で生まれた俗語である「エモい」とはややかけ離れていることが容易に理解できるかと思えます。違う言い方をすれば、「エモい」という表現は、主体的ニュアンスが強いということ。「エモい」と感じる様(さま)には個人差があり、「(人はどうかかわからないけど)とにかく自分はこの状況(人や物)についてこう感じたんだ。」と自分の感情を表す時に用いるのが正しくなります。何でもかんでも「エモい」と表現されるスラングとは違いますよね。ある人にとっては「エモい」かもしれないけど、それはあくまで個人的な「主観」であって他者に強いることではないということになります。

Emotional Intelligence Quotient[エモーショナル・インテリジェンス・クォーシエント]、略してEQという言葉を聞いたことはありますか？中学生の中に「知っている」という人がもしいたら、すごいと思います。校長先生が今勉強していることでもあります。EQを知らなくても、IQは多くの人が知っているのではないのでしょうか？

IQは、「知能指数」のことで、Intelligence Quotient[インテリジェンス・クォーシエント]と言います。IQの数値は100が基準値で、90～109が平均値、110以上だと「IQが高い」と評価され、120～129が優秀、130以上が極めて優秀とされ、130以上の人の中でも突出した学習能力や運動能力、記憶力などを有する人は「gifted」[ギフテッド]と言われます。セカオワの名曲「Habit」の歌詞にも「gifted」という言葉が出てきますね。♪所詮アンタはギフテッド アタシは普通の主婦ですと♪…、ちょっと話がそれました。

Emotional Intelligence Quotient、いわゆるEQとは、「心の知能指数」のこと。比較的新しい概念[がいねん=事物の本質](1990年代にアメリカの心理学者が研究発表)で、IQが知能指数を表すのに対して、EQは「感情知性」とも呼ばれ、他者の感情を感じ取る能力と、自分の感情を上手にコントロールして利用する能力のことを指します。

EQが高い人は、他者の気持ちを敏感に察し、自分の気持ちをコントロールして他者に接するので、人間関係を円滑に育むという特徴を持っているのだそうです。しかも、「頭の良さ」と解釈されるIQは先天的な要素によるところが大きくて、訓練や学習で飛躍的に高めることは難しいのに対して、EQは、生活の中

で意識してトレーニングすることで高められる能力(指数)であるとされているのです！勘がいい人はここま
でくると私が何を言いたいのか、わかってきたのではないのでしょうか…。

昭和から平成半ば？後半？くらいまでの日本は「学歴社会」と言われ、いわゆる「頭が良い人」がいい高
校、いい大学に進学し、一流企業に就職して高い給料をもらう、という社会の構図(それがすべてではあり
ませんが…、「勝ち組」、「負け組」と揶揄[やゆ=他者をからかうこと]されたのもこの時代だったかと思ひます)
でしたが、令和の今は違います。デジタルツールの飛躍的な進歩により、いわゆる個人が持つ「知識」にこ
れまで認められてきた価値が希薄になってきた…。どういうことかと言うと、残念ながら私のように知識が
乏しい人であってもネット環境があればどんな難しいことでも簡単に、しかも頭の良い人と同じ知識を獲得
することができてしまうということ。(知識を自分のものにするかしないかは別問題ですが)

では、個人が持つ知識に価値が見い出せなくなったこれからの時代は、何が大切になってくるかという
と、もうわかりますよね？そう、EQなんです。なぜEQが大切になるのか。EQが高い人の特徴を以下に記し
ます。

EQが高い人は、常に**冷静沈着、素直、他者の話によく耳を傾ける、思いやりがある**ため、どんな環境下に置
かれても好ましい人間関係を築くことができる、とされています。

その他にも**柔軟性がある、共感性がある、ストレス耐性がある、粘り強い、失敗や逆境にも対処できる**、など
など、EQが高いっていいことづくめ。

比較的新しい概念とはいえ、教育・家庭・仕事(ビジネス)におけるこれまでの常識を覆して日本人の価値
観を大きく変えたと言われる書籍、「EQ ころの知能指数」(心理学博士ダニエル・ゴールマン著)が世界的
大ベストセラーになったということもあり、EQの概念があつという間に全世界に普及、定着したというの
もうなずけますね。(私もAmazonで文庫本をGet！)

しかもEQは普段の生活の中で意識的にトレーニングすることで後天的に高めることができる。他者の気
持ちに耳を傾けることで他者の感情を的確に把握し、寄り添い、共感し、そして自分自身の感情や行動をコ
ントロールして「どう振る舞うべきか」自己決定する。これってまさに「利他の心」だと思いませんか？

中学校に入学したばかりの1年生には少し難しい内容のお便りになってしまいました。次号からはもっと
わかりやすいお便りにしたいと思います。

自転車通学には細心の注意を！

4月も中盤を迎え、少しずつ学校生活に慣れてきた頃
ではないでしょうか。本校では、適宜自転車での通学には
細心の注意をはらうよう指導しているところではありま
すが、それでも車との接触等、事故が絶えないのも実情です。

今のところ大きな事故には至っていないとはいえ、一
つ間違えれば生徒の命に関わる大きな事故になってもおか
しくない接触事故が、毎年散見されます。

今後も大切な生徒を被害者にも加害者にもしないという強い信念の下、通学指導をしてまいりま
す。ご家庭におかれましても自転車通学について話題にしていいただき、ご指導いただければ幸いで
す。よろしくお願いいたします。



授業参観・学級懇談会よろしくお願いいたします

文書及びSigfy等でご案内のとおり、今週19日(金)に授業参観及び学級懇談会を実施いたします。
特に1年生については、小学校とは大きく環境が変わったことで、様々な面でご心配するところ
があるかと思ひます。ぜひ中学校でのお子様の様子をご覧いただければと思ひます。また、三者面
談のように個別に詳細なお話はできませんが、学級懇談会をご家庭との連携のきっかけとさせてい
ただければと考えております。年度初めのお忙しい時期かと思ひますが、よろしくお願いいたします。

また、本校には1～3学年の駐車スペースがありません。ご面倒をおかけしますが、お車での来
校はお控えいただくようお願い申し上げます。